第5回倉敷市下津井地区義務教育学校開校準備委員会 会議要旨

1 開催期日	令和7年5月29日(木)		
2 開会及び閉会時刻	開会時刻 18時30分 閉会時刻 20時00分		
3 場所	下津井公民館大会議室		
4 出席者	岩中正則	中桐陽子	
	荻野正樹	藤原祐輔	
	小西由紀	三宅武夫	
	清水規彰	森茂治	
	田浦博	森本千佳	
	津田隆章	山本理加	
5 オブザーバー	浅野英樹	渡邊貴司	
	桑田万寿美		
6 会議に出席した事務局又は教育機関の職員の職氏名			
職名	氏名	職名	氏名
参事	島田旭	課長	岩成浩
部長	湯地嘉隆	課長	高木幸雄
次長	倉本英明	室長補佐	山下貴弘
副参事	加藤圭二	主任	藤原義宜
課長	小川茂樹	主事	藤原健太
課長	佐野邦夫	課長	岩成浩
7 傍聴の状況			
公開		傍聴人	0名
会議録承認			
委員長		荻野正樹	

会 議 要 旨

1 開会

2 委員紹介（資料1）

各委員の自己紹介

3 委員長選出

委員長 荻野委員

4 議事

（1）校章について（資料2・3）

<委員長>議事の1番、校章について、事務局より説明をお願いします。

<事務局>～資料2・3の説明～

<委員長>児童生徒が考えた校章案をもとに、事務局から8つの素案が提示されました。

本日は、この案をベースとして、委員の皆様にご意見をお伺いしたいと思いますけれども、ご意見がある方いらっしゃいますでしょうか。

<委員>事前に作っていただいた案を拝見して、今の下津井中学校の体操服のマークに似ているのを思い出しました。

この体操服には、アルファベット表記で「SHIMOTSUI Jr. HIGH SCHOOL」とありますが、漢字の「下津井学園」に変えることもできると思います。

ただ、これには波がないので、そこを考えなければなりません。

事前に私の方から、羽を上の方まで伸ばすようお願いしていましたが、上の方までではなく、真ん中より下ぐらいの高さでもしっくりくると思います。

丸形ではなく、今の中学校の体操服のマークのような形も良いと思います。

<委員長>このマークの下の部分は、鷲ではなくてオリーブでしょうか。

<委員>このオリーブを羽に変えてもらった方が、格好良いと思います。

<委員長>8つの素案から少し離れますが、実際にこういったご意見が出てきました。

その他の委員さんは、いかがでしょうか。

<委員>このマークを作った会社に著作権があるのではないのでしょうか。

<委員>このままでは何も決まらないので、まずは校章の形状を決め、次に中のデザインを決めた方が良いと思います。

校名の表記によって必要なスペースが変わってくるので、まずは形を決めれば良いと思います。

<委員長>形から決定した方が良いという意見がありましたが、いかがでしょうか。

素案には、子どもたちから上がってきた部分を取り入れようということで、この鷲の形の部分をベースとしています。

<委員>形的には、丸型と、今の体操服のマークの形の2種類でしょうか。

<委員長>今の体操服のマークの形は良いですが、大前提に子どもたちが考えた部分とは違うということが気になりますが、いかがでしょうか。

<委員>ひし形の案も作成していただけるのでしょうか。

<事務局>体操服のマークのような形で、中の部分を羽にしてみてもどうか、という話がありました。それが希望ということであれば、事務局で対応させていただきます。

<委員>丸だから締まらない感じがしました。

<委員>前は丸で良いと思いましたが、作成していただいたのを見ると、イメージしていたものと違いました。

<委員>子どもたちが言った意見の、橋と鷲と波は入れた方が良いと思います。

体操服のマークには橋が入っているので、その周りが羽になって、この高さぐらいになれば、子どもたちの意見も反映されると思いました。

<委員>体操服のマークの橋は、下津井中学校から見た角度ですが、ここをもう少しうまく表現出来たら良いと思います。

<委員>例えば、下津井から見た感じは素案の1から4番までの橋が近いと思います。

<委員長>この丸形は、イメージと違うということでしょうか。

<委員>素案の鷲の羽が丸くなっていますが、それをひし形にして、引っ張るような形にすると決まるとは思いますし、この丸い形にするのであれば、先ほど意見があったように、マークの枠の中に入れるのが良いと思います。

<委員長>委員の皆さんからの意見を集約すると、丸い形はあまりよくないので、ひし形なのか、もしくは体操服のようなマークの形なのか、または違う形になった方が良いという意見が多いです。

<委員>実際の校章を見てみないとデザインの決定は難しく、パソコンの画面上で操作をしながら見てみると、これだというのが出来て決定すると思います。

<委員>これをひし形にしてみてもはどうでしょうか。

<委員>形には、すべてに意味があり、その形にしていると思います。

例えば桜がきれいだから、桜のマークにいろいろ入れてみるとか、私は福田中だったのですが、桜の地域があるからその形にしていたり、もちろん丸いところもあったり、そこに意味を持たせたら良いのではないかと思います。

<委員>メイン的なところを外枠に表現するという事で、例えば、桜だったら桜の花びらの上に何かを配置すると形が出来るのですが、下津井の場合、何をメインで出していくのかが決まっています。

<委員>丸には、仲良とか円満とか、そういう意味を書いた子もいたと思います。

その形が何を意味するのか、それを含めて考えれば良いと思います。

もちろんこの形が好きだからとか言うのも良いと思います。

<委員>鷺の羽について、丸形よりは、丸形を横に引き伸ばして、台形やひし形に替えるのも良いと思います。

加えて、下津井学園だとわかる文字を入れた方が良いと思います。

<事務局>事務局の方で、今のご意見を踏まえて素案を作らせていただこうと思います。

外枠の形は羽をベースとするのか、ひし形のような形にするのか、体操服のような形の外枠の中に羽を入れていくとかというようなご意見だったと思いますので、それをベースに作らせていただこうと思います。

また、橋のデザインとして、今回お示しした形の橋が良いのか、もしくは、もう少し考えた方が良いのかは検討したいと思います。

<委員>橋の形で言うと、1番の橋は田之浦側から見た下津井瀬戸大橋です。

前回も言いましたが、この瀬戸大橋の中で岡山県内にあるのは一番手前の橋だけで、しかも、その橋の半分だけです。

5番は、その下津井瀬戸大橋を真横から見た形で、橋の形はこの2つですが、構図的にスペースが取れるのは5番の絵なので、私はこれが一番だと思います。

1番の絵だと橋は入っても、その上か、もしくは横あたりに何かが掛かり、橋自体があまり見えなくなります。

スペースもあり、瀬戸大橋もあの下津井瀬戸大橋だと分かると思います。

<事務局>橋は、この1番か5番のような橋の形で作らせていただきます。

あとは波ですが、これは青海波と言われるような波です。

<委員>波の高さを調整することでゆっくりとした波を表現できればいいですが、もし波をなくすと、全体のデザインに余白が生まれ、すっきりした印象になります。

この外枠の羽は、ぱっと見るとノコギリの刃みたいに見えてしまうので、出来れば、丸みを出してほしいです。

<委員>校章の中に文字が入っているものが多いですが、今回は入れない方向ですか。

<委員長>何らかの文字は入れる方向ですが、今はその前の段階です。

文字は、一般的に小とか中とか高という文字が入っていることが多いですが、今回はそういった形ではないので、下津井を表現できるような文字が、漢字かアルファベット表記か、そういった形で入ると思います。

先ほどの話で、リボンの場合だとリボンに名前を入れるのか、リボンなしの段階で入るのかというような文字についての話も出てくるのですが、文字について何かご意見がありますでしょうか。

<委員>個人的にはローマ字表記で良いと思います。

<委員長>ローマ字表記の方が良いということですが、単純にSだけという案もあります。

<委員>そのリボンに下津井学園と入れた方が良いと思います。

<委員>若い人はローマ字表記の方が良いかもしれませんが、どこかに漢字で下学だけ入れる方が、校章的には良いと思います。

<委員>これは何個かデザインを決めて、皆さんに問いますか。

<委員>開校準備委員会で決めるようになっています。

<委員長>この段階で、これだけの人数でもいろいろ意見が出ているので、皆さんにお尋ねすると大変な意見になると思います。

意見はそれぞれ違いがあり、この場でまとめていく覚悟で、腹を括ってやらなければならないと感じている方が多いと思うので、その辺も踏まえて、ご無理を言うようですが漢字表記かローマ字表記か決まれば良いと思います。

<委員>これはいつまでに決定をしないといけないのでしょうか。

<事務局>校章で一番時間がかかるのは校章旗です。

校章旗は、作成に半年はかかるため、8月末か、9月には確定させたいです。

<委員>9月には決まっておかないといけないということは、次の準備委員会では決定して

おかないといけないということでしょうか。

<事務局>そのとおりですので、メールで事前に皆様からご意見をいただいて、それをもとに案を作成し、さらに何度か集まっていただくことが必要と思います。

ご苦勞をおかけしますが、そのように進めさせていただければと思います。

<委員>今日、漢字にするかアルファベットにするかを提案しておいた方が良いと思いますが、決定するのは難しいです。

<委員長>確かにそうですが、今日、決めておいた方が良いです。

どちらかを決めておくのは難しいと思いますが、せっかくなので、もう少し加えておいた方が良くと思うことなど、ご意見をお願いします。

<委員>私はこれを見た時に、要素が多すぎて、複雑な印象を受けました。

シンプルな方が良く思うので、波を無くして、瀬戸大橋を小さくするのはどうでしょうか。

今の校章は、小学校も中学校もシンプルで、それが良かったりします。

<委員長>いろいろなことを欲張り過ぎているということもあるかもしれないので、鷺と橋だけでも良いという意見がありますが、いかがでしょうか。

<委員>今の体操服のように、瀬戸大橋をもう少し小さくしてほしいです。

<委員>前回3つの要素は決定したので、要素の入れ方を考えた方が良くと思います。

絵のようになると、スタイリッシュにならないです。

<委員>特に橋など、リアルに描かれていると、違和感があります。

<委員>波も線で描くなど、抽象的な方が良いです。

<委員長>先ほどもあったように、鷺、波、橋の3つを入れることは確定しているので、それがどのような形に入るのか、よく分からないような形になるかもしれませんが、今よりもスッキリしたような形で3つを入れることは確定です。

<委員>現時点で、もう丸の形は無いという感じでしょうか。

丸ではない方が良いのであれば、いろいろ作らないといけないと思います。

<委員長>まん丸でなく、微妙に変化した方が良いでしょうか。

<委員>慣れ親しんだひし形でなくてもよいということですか。

<委員>今の校章が小学校も中学校も、全部ひし形なので、ひし形が良いと思うかもしれませんが、別にこだわらなくても良いと思います。

<委員長>ありがとうございます。

それでは、今後の進め方について、事務局からお願いします。

<事務局>本日いただいたご意見のひし形と、中学校の体操服のエンブレムのような形の2通りの形を外枠のベースとして、事務局の方で案を作ろうと思います。

波が大きすぎるとか、橋がリアルすぎるというような意見もありましたので、なるべくシンプルにしていきたいと思います。

文字については、漢字とローマ字のイメージが見えるような形で、いくつかのパターンで作成させていただきますが、委員の方には事前にデータを送信させていただき、ご意見をいただく機会を設けようと思います。

次の開校準備委員会は、8月の予定ですが、その時には決定できるような形で進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

<委員長>いろいろご意見をいただき、まとまらないというような形にはなりましたが、いろいろな意見があつてこそ、またより良いものが生まれてくるのではないかと思いますので、事務局の方にもお力をお借りしたいと考えております。

また、リミットの8月までには皆さんで決められたら良いと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 閉校式・開校式について(資料4)

<委員長>それでは続きまして、議事(2)閉校式・開校式について、事務局より説明をよろしくお願いします。

<事務局>～資料4の説明～

<委員長>それでは、閉校式や開校式について、委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思いますのですが、その前に、学校の先生方で検討している内容について、下津井東小学校の中桐校長から説明をよろしくお願いします。

<委員>まず、修了式については、通常は3月26日ですが、引越し等があるため、2日早めた24日の火曜日にさせていただくよう、お願いをしております。

小学校の卒業式は19日の木曜日ですが、翌日の春分の日を含めた3連休後の23日の月曜日に閉校式を行うことを考えています。

当初は土曜日の開催を検討していましたが、土曜日の場合、子どもたちも教職員も振替が必要になります。年度末のため、閉校式後への振替は難しく、中学校の受験

の関係で、振替の前倒しも難しいです。

23日の月曜日だと、中学校まで教職員が引率すれば、登下校は通常通りで、保護者にあまり負担がかからないと考えています。

開校式について、現時点では未定ですが、1学期が始まってすぐは難しいと考えています。

入学式が終了して、4月下旬に開催したいと考えていますが、中学校の修学旅行が4月の終わりにあるため、調整が必要です。

<委員長>開校式の形態や時期等について、まだ決定ではないので、今後、委員会等とも話をして決定という事になります。

閉校式について付け足しますが、小中合同で行いたいと考えています。

閉校のメインイベントはそれぞれの小学校で考えているので、式は合同で行いますが、低学年もいるため、短い時間で終われるような形を検討しています。

<委員>閉校式を小学校と中学校、合同するのは賛成ですが、13時頃開始だと、働いている保護者は、午前の仕事も、午後の仕事も行けず困るので、できれば午前にしていただくと、お休みを半分取得して参加できるので、その方が嬉しいです。いつの時間帯になるかは未定でしょうか。

<委員長>正式な時間は、日にちが決定してからになりますが、今の日程だと給食は終了していますので、午前中になると思います。

それでは、閉校式や開校式については、今ご説明した内容と、いただいたご意見も踏まえまして、学校と教育委員会で検討の上、決定してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

(3) その他

<委員長>それでは、続きまして、(3) その他ということですが、本日は、他に議事として取り上げるべきことがありますでしょうか。

—— 意見なし ——

5 報告

(1) 施設整備について(資料5・6)

<委員長>それでは、議事としては無いようなので、5の報告に移ります。(1) 施設整備について、事務局の方より説明をお願いします。

<事務局>～資料5・6の説明～

<委員長>先ほどの説明につきまして、何かご意見ご質問等がありますでしょうか。

<委員>業務委託で、施設を管理していただくことは考えていますか。

<事務局>場合によっては、そういった場合も考えられると思います。

(2) P T Aについて(資料7)

<委員長>他に質問がないようですので、報告の(2) P T Aについて、下津井東小学校の教頭先生より説明をお願いします。

<がざー>～資料7の説明～

<委員長>今の説明につきまして、何かご意見ご質問等がありますでしょうか。

—— 意見なし ——

<委員長>組織作りとして形が決まり、今後、役員の方の会長等を含めて選出を行い、来年スタートを切って、何か不都合があれば改善していくということで話を進めておりますので、ご理解いただけたらと思います。

6 その他

<委員長>それでは、次第6「その他」に移ります。

まず始めに、事務局から報告がありますので、よろしく願いいたします。

<事務局>それでは、事務局より、下津井学園の開校準備に関する進捗状況等の説明会につきまして、ご説明をさせていただきます。

下津井学園につきましては、これまで、本委員会委員の皆様からのご意見等をいただきながら、開校に向けて準備を進めてまいりました。

進捗状況等につきましては、開校準備委員会だよりを発行し、地域の皆様にお知らせをしているところですが、この度、現在の進捗状況等を改めてご説明する機会として説明会の開催を予定しております。

説明会ですが、令和7年6月25日の水曜日、18時30分から下津井中学校の体育館にて開催を予定しております。

また、開校準備の進捗状況に加えまして、通学支援につきましても、現時点での倉敷市教育委員会の考え方などを、ご説明させていただく予定です。

通学支援につきましては、令和6年11月に開催した第3回開校準備委員会で議事として取り上げさせていただいた際に、委員の皆様からご意見をお伺いしておりま

して、教育委員会といたしましても、下津井学園の開校に伴い通学支援を行う必要があると考えているところでございます。

また、本日の開校準備委員会の開催に先立ち、具体的な支援の方法や対象については、委員の皆様方から事前にご意見をお伺いしておりましたが、主な意見といたしましては、次の通りでございました。

まず、吹上地区については、距離が近いので徒歩通学が可能であり、大畠地区についても、小学校と中学校までの通学距離がそれほど変わらないのではないかとこのようなご意見がありました。

次に、下津井4丁目、5丁目、いわゆる大室地区でございすけれども、距離が大変遠いので、通学支援が必要ではないかというご意見がございました。

風の道につきましては、人気（ひとけ）がなく、照明も暗いので何とかしてほしいというご意見がございましたが、風の道を安全に通ることができれば、下津井3丁目と2丁目の一部、いわゆる古下津井地区は、徒歩通学が可能ではないかというようなご意見もいただいたかと存じます。

一方で、大室地区以外の下津井西小学校区について、5・6年生は徒歩通学が可能ではないかという一方で、低学年にはちょっと坂がきついのではないかというようなご意見もいただいたかと思っております。

いただいていた主なご意見は以上になりますが、他に何かございましたら、本日お伺いしたいと考えております。

なお、資料につきましては、先日A3で下津井地区の地図をお配りしておりますので、そちらを参考の上、ご検討をよろしくお願いいたします。

事務局からの説明は、以上でございす。

<委員長> それでは、説明会について、何かご意見、ご質問等がありますでしょうか。

<委員> この開校準備委員会の委員については、その日の役割とか、どういう立ち位置で出席すればいいのかを教えてください。

<委員長> 説明会には、準備委員会の委員も参加でよろしかったでしょうか。

<事務局> なるべく説明会にも参加していただきたいと考えております。

皆様の席につきましては、一般の方々とは別でご用意させていただき予定にしており、まだ検討中ではございますが、正面に事務局が座った上で、横のほうに座って

いただくか、場合によっては正面の席をハの字の形にして、事務局の反対側に委員の皆様に来ていただくようなことを考えております。

そのような形でご参加いただければと思いますので、よろしく申し上げます。

<委員>保護者の方に、気になること等を質問して良いか聞かれたのですが、それは可能でしょうか。

<事務局>時間に制限は設けさせていただく予定ですが、確保する予定です。

<委員長>他に、何かご意見、ご質問等がありますでしょうか。

—— 意見なし ——

<委員長>説明会については、以上とさせていただきます。

他に何もなければ、本日の委員会を、これで終了したいと思います。

委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

それでは、事務局の方にお返しいたします。

<事務局>委員の皆様ありがとうございました。

本日いただきましたご意見等を踏まえまして、義務教育学校の開校に向けた準備を進めていきたいと思っております。

次回の開校準備委員会は8月の開催を予定しており、別途、日程調整表を送付させていただきますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

それでは、これをもちまして、第5回倉敷市下津井地区義務教育学校開校準備委員会を閉会としたいと思います。

本日はご参加いただきまして、大変ありがとうございました。

以上